

IMP カートチャレンジ第6戦

YAMAHA-S Sクラス (参加4台)

井頭モーターパーク

フレーム : birel R31

エンジン : YAMAHA KT100SD

タイヤ : BRIDGESTONE SL07

エンジニア: 加藤 真 (レーシングサービス エッフェガーラ)

◆今大会にむけての目標、意気込み

前回の第5戦が不成立となった為、気付けば3ヶ月も全くカートに乗っていませんでした。前日に慣らしがてら20周ほど走り感触を取り戻し準備万端(?)。今回は完走すればシリーズチャンピオン獲得という非常に楽な状況ではありますが油断は禁物と肝に銘じてレースに挑みました。

◆レース結果

- ・TT 1位 (30.964 秒)
- ・予選(15 周) 2位
- ・決勝(20 周) 1位

◆シリーズランキング

- 1位 (90 ポイント)
- シリーズチャンピオン

◆レースレポート

- ・TT …2 レース落ちのタイヤで厳しかったが気合いでなんとかポールをゲット。
- ・予選…順調にスタートをきり、周回を重ねる。背後には山田選手がぴたりとつけていて、4 周目に一度抜かれるが冷静に抜き返す。そのまま1位で予選通過と思いきや、最終ラップの4 コーナーで山田選手の鬼突っ込みが炸裂し思わず避けてしまい2位に落ちてしまった。
- ・決勝…スタートは2位キープであったが、4 コーナーでインをとり、トップ浮上。そのままオープニングラップを奪取する。一気に差を広げようと序盤からスパートをかけるものの、この日の山田選手は執拗に喰らい付き約1秒差のままレースも終盤へ。決して楽な展開ではなかったが自分のペースで走りければ勝てる自信はあったので、焦ることなく20周を走りきり、トップチェッカー。2011 年 IMP シリーズチャンピオン獲得となりました。



◆レースを終えて

今回もたくさんの方が応援に駆けつけてくれました。本当にありがとうございました。

来年のIMPカートレースは現時点では開催しないとの事。私にとってレース初優勝を遂げた場所でもあり、たくさんのライバル達と競い合ってきた思い出深いサーキットですので、レースが出来ないのは寂しい限りです。また復活することを願い、レースレポートと致します。